

矢沢小学校くまなびフェスト2025

めざす学校像

- ・明るく活気に満ちた学校
- ・認め励まし、力を合わせる学校
- ・環境や美化に努め、清潔な学校
- ・保護者や地域社会に信頼される学校

めざす教師・教職員像

- ・子どもの心に寄り添い、共に考え共に学ぶ教師
- ・わかる授業を追究し、目標達成を導く教師
- ・誠意と創意をもち、協働する教職員
- ・児童や保護者、地域の方々から信頼される教職員

学校教育目標

美しい心をもち よく考え 進んで実行する 元気な子ども

やさしく さわやか わかるまで・できるまで

自ら高める子

豊かな心

- ◎思いやりと節度があり、やさしい言葉づかいや行動ができる
- ◎自分の役割に責任を持ち、力を合わせて最後までやり通す
- ◇やさしい言葉づかいや行動ができた児童の割合：80%以上
- ◇進んで自分の役割を果たした児童の割合：80%以上

自ら学ぶ子

確かな学力

- ◎学習習慣を身に付け、進んで学習課題の解決に取り組む
- ◎学び方がわかり、自分らしい考えを表現できる
- ◇授業内容がよく分かる児童の割合：80%以上
- ◇漢字計算ドリルに進んで取り組んだ児童の割合：80%以上

自らきたえる子

健やかな体

- ◎健康や安全に気を付け、命を大切にする
- ◎目標を設定して、進んで体力や運動能力を高める
- ◇目標をもち体力向上に取り組んだ児童の割合：80%以上
- ◇60+運動に進んで取り組んだ児童の割合：80%以上

学校では

- 組織連携及び複数指導体制により、児童支援の充実を図る。
- 学習や生活のあらゆる機会を通して、やさしい言葉づかいや行動について奨励する。(学級・学年・学団・児童会活動)
- 「矢小さいじめ防止対策基本方針」をもとに、いじめの防止、早期発見、早期解決に努める。(いじめアンケート、個別相談の実施、Q/Uアンケート)

- 誰もが活躍し、わかる授業を実践する。(授業参観の実施、学年会の充実、校内研修の充実、漢字・計算ドリルやテストへの取組の充実、UDの実践)
- 適切な教育支援に努める。(特別支援教育の理解、支援体制の整備)
- 読書活動の推進に努める。(朝読書・すき間読書・読み聞かせの推進、各学団読破目標：低学年80冊、中学年60冊、高学年45冊)

- 家庭と連携し、メディアコントロール力の育成を図る。(情報モラル授業の実施、家庭学習強化週間の実施)
- 望ましい保健・給食・清掃習慣を身につけるよう指導する。(保健・給食・清掃の全校指導の工夫、家庭への周知協力の呼びかけ)
- 学年・学団が連携し、計画的な体力向上の取組を工夫する。(運動会・体力テスト・陸上・マラソン大会・60プロの取組の工夫)

教育環境 基盤整備

- 事故、災害、不審者、感染症流行等の学校危機に対し、関係機関や家庭・地域と連携して予防や早期対応できる体制整備を推進する。(メールによる連絡システムの確立、避難・引き渡し訓練の実施、校報・通信・保健だより等情報提供の工夫)
- 家庭からの連絡や相談に対して、誠実に対応する。(連絡帳や電話による早期対応、面談や教育相談の実施)
- ◇学校は、校報や通信、メール等により、学校の取組を積極的に周知していると思う保護者の割合：80%以上
- ◇家庭からの連絡や相談に対して、誠実に対応していると思う保護者の割合：80%以上

家庭では

- 家庭内であいさつを交わします。
- ていねいな言葉で話をするように促します。
- 自分と異なる考えや意見に耳を傾けることの大切さを学ばせます。
- 子どもとの対話を大切にします。

- 次の日の学習の準備を促します。
- 学年の学習時間を確保します。(学年×10分+10分以上)
- 毎日、音読を聞く時間を設けます。
- 月に一度は、親子で本を読む時間を作ります。

- 体力づくりに取り組みます。
- 早寝早起きを促します。
 - ・低学年9時、高学年10時就寝
- 朝と夜に歯みがきをするよう促します。(平均80%以上)
- バランスのよい朝食を摂るよう促します。「毎日食べる」100%

地域連携・協働

地域の皆様
学校運営協議会
矢沢地域振興会
矢沢地区教育振興協議会
矢沢地区区長会
民生児童委員
防犯協会矢沢支部
交通安全協会矢沢分会
花巻市社会福祉協議会矢沢支部



「学校・家庭・地域の連携・協働」を推進します

学習活動支援

課外活動支援

環境整備支援

見守り支援